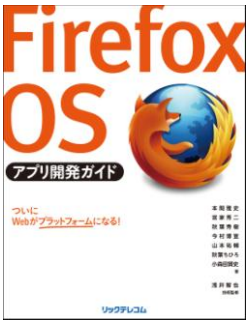
Firefox OS アプリ開発ガイド

各種補足・更新情報



株式会社リックテレコム／書籍出版部

（最終情報更新日：2013. 6.20）

★ 更新情報 INDEX ★★★★★★★★★★★★★

●コマンドラインの不具合について［関連頁：P225］

（情報更新日：2013. 6.20）

●Firefox OS Simulator 全言語版リリース［関連頁：全体］

（情報更新日：2013. 6.18）

●TCP Socket API の仕様変更について［関連頁：P185］

（情報更新日：2013. 6.7）

●ビルド用ソースコードダウンロード手順の誤記について［関連頁：P202］

（情報更新日：2013. 6.4）

●template.gaiamobile.org の格納場所の変更の件［関連頁：P52］

（情報更新日：2013. 6.3）

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

●template.gaiamobile.org の格納場所が変更されました［関連頁：P52］

（情報更新日：2013. 6.3）

2013 年 5 月時点での最新版のシミュレータ環境では、template.gaiamobile.org の格納場所が変更となっています。

変更前 ：
extensions¥r2d2b2g@mozilla.org¥profile¥webapps¥template.gaiamobile.org
変更後 ：
extensions¥r2d2b2g@mozilla.org¥resources¥r2d2b2g¥data¥template

しかも、上記のシミュレータ環境に格納されている manifest ファイルには不具合があり、正しく動作しません。
不具合自体は単純で、不要なカンマが混入しているのに過ぎません。次ページのリスト－１に該当箇所を抜粋します（赤文字部）。

リスト－１　シミュレータ環境の manifest.webapps

```
～中略～
  "locales": {
    "en-US": {
      "name": "Hello Firefox OS",
      "description": "Firefox OS book's 1st app"
    },  ←このカンマが不要
  },
～中略～

↓

～中略～
  "locales": {
    "en-US": {
      "name": "Hello Firefox OS",
      "description": "Firefox OS book's 1st app"
    }
  },
～中略～
```

利用に当たっては、テキストエディタ等で不要なカンマを削除の上ご利用下さい。

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

●ビルド用ソースコードダウンロード手順の誤記について［関連頁：P202］

（情報更新日：2013. 6.4）

P202 のリスト 6.1.8 からリスト 6.1.9 の手順において、一部記載に誤りがありました。
詳しくはこちらをご参照下さい。赤字部が訂正内容となります。

http://www.ric.co.jp/book/error/pdfs/error921_p202.pdf

以上ご迷惑をお掛け致しますが、ご確認宜しくお願い致します。

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

●TCP Socket API の仕様変更について［関連頁：P185］

（情報更新日：2013. 6.7）

Installed privileged application 向け API の１つである「TCP Socket API」の仕様変更に伴い、サンプルコード２が一部変更になります。

具体的には、従来は ArrayBuffer を使うとエラーになるため書籍では注意書きを入れていましたが、その後 ArrayBuffer を使ってもエラーを出さず動作することが検証されています。したがいまして、注意書きの部分は不要となります。

書籍の記述の変更は、次のようになります。なお JavaScript の構文も若干変わりますが、弊社ダウンロードサイトに上がっているソースは変更後のものになっています。ご参照下さい。

［現状］（※赤字部分が不要となります。）

TCP サーバにバイト列を送信し、TCP サーバからの応答を表示します。binaryType が 'arraybuffer'の例ですので ArrayBuffer を使いたくなりますが、下記エラーが出て使えません。替わりに Uint8Array を使う必要があります。

```
E/GeckoConsole( 553): [JavaScript Error: "[Exception... "Component
returned failure code: 0x80004005 (NS_ERROR_FAILURE)
[nsITCPSocketChild.send]" nsresult: "0x80004005 (NS_ERROR_FAILURE)"
location: "JS frame ::
jar:file:///system/b2g/omni.ja!/components/TCPSocket.js :: ts_send ::
line 445" data: no]" {file:
"jar:file:///system/b2g/omni.ja!/components/TCPSocket.js" line: 445}]
```

●JavaScript

（以下略）

［変更］

TCP サーバにバイト列を送信し、TCP サーバからの応答を表示します。

●JavaScript

```
window.onload = function()
{
  var tcpSocket = navigator.mozTCPSocket.open('192.168.3.20',
12345, {
    binaryType: 'arraybuffer'
  });
  tcpSocket.onopen = function() {
    document.getElementById('onopen').innerHTML = 'socket opened';
    var buf = new ArrayBuffer(10);
    var dataView = new DataView(buf);
```

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

```
    for (var i = 0; i < 10; i++) {
      dataView.setInt8(i, i);
    }
    tcpSocket.send(buf);
  };
  tcpSocket.ondata = function(e) {
    var buf = e.data;
    var recvedData = '';
    for (var i = 0; i < buf.length; i++)
      recvedData += buf[i] + ' ';
    document.getElementById('ondata').innerHTML = recvedData;
    tcpSocket.close();
  };
  tcpSocket.onclose = function() {
    document.getElementById('onclose').innerHTML = 'socket
closed';
  };
  tcpSocket.onerror = function(e) {
    document.getElementById('onerror').innerHTML = e.data;
  };
}
```

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

●Firefox OS Simulator の全言語版がリリース［関連頁：全体］

（情報更新日：2013. 6.18）

Firefox OS Simulator の L10N Version という、言語リソースが用意されているもの全部有効にして勿論日本語も含まれているものが公開されました。
http://r2d2b2g.flod.org/

詳しくは Firefox OS コミュニティのこちらの記事をご参照下さい。
https://groups.google.com/forum/#!topic/firefoxos/Ghh1Oq2ybAU

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

●コマンドラインの不具合について［関連頁：P225］

（情報更新日：2013. 6.21）

P224 から始まるリスト 6.2.25 のコマンドラインにおいて、一部不適切な記載がありました。P225 上から 4 行目

誤）**../../../../build/**（中略）**/fs_get_stats android_rootfs**

正）**../../../../build/**（中略）**/fs_get_stats android_rootfs .**

↑

ピリオドが入る

つまりリスト 6.2.225 の最終行のコマンドは、正しくは次のようになります。

```
../../../../build/tools/mktarball.sh../../../host/linux-x86/bin/fs_
get_stats android_rootfs . rootfs rootfs.tar.bz2
```

↑

このピリオドが抜けてた

お詫びして訂正させて頂きます。

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.

★その他★★★★★★★★★★★★

●「Firefox OS コミュニティ」について

本書の著者も参加している Firefox OS コミュニティに参加してみませんか。Web デザイナーやボード周りのエンジニア等々いろいろな人たちが参加しています。

詳しくは http://FxOs.org/　から覗いてみて下さい。

INDEX に戻る

Copyrights 2003-2013 RIC TELECOM. All Right Reseved.